

(仮称) 石巻東学校給食センター 建設機械設備(その1) 工事

☐ 建 築 工 事

☐ 電気設備工事

☐ 機械設備工事

2014年 9月

図面リスト

機械設備設計図							
M	－ 0 0	図面リスト					
	－ 0 1	機械設備 特記仕様書（１）	M	－ 5 1	厨房設備 1階衛生墨出図（２）		
	－ 0 2	機械設備 設計仕様概要表		－ 5 2	厨房設備 2階衛生墨出図		
	－ 0 3	機械設備 工事区分表		－ 5 3	自動制御設備 計装図（1）		
	－ 0 4	機械設備 工事区分図（１）		－ 5 4	自動制御設備 計装図（２）		
	－ 0 5	機械設備 工事区分図（２）		－ 5 5	自動制御設備 計装図（３）		
	－ 0 6	機械設備 工事取付標準図		－ 5 6	自動制御設備 計装図（４）		
	－ 0 7	機械設備 天井吊り設備機器耐震固定標準仕様		－ 5 7	自動制御設備 機器表、バルブ表、盤表		
	－ 0 8	給排水衛生設備 機器表		－ 5 8	自動制御設備 中央監視システム図・中央管理点一覧表（１）		
	－ 0 9	給排水衛生設備 器具表		－ 5 9	自動制御設備 中央管理点一覧表（２）		
	－ 1 0	給排水衛生設備 系統図（給水・排水）		－ 6 0	自動制御設備 機器凡例・明細表		
	－ 1 1	給排水衛生設備 系統図（ガス・蒸気）		－ 6 1	自動制御設備 配置図		
	－ 1 2	給排水衛生設備 配置図		－ 6 2	自動制御設備 1階平面図		
	－ 1 3	給排水衛生設備 ビット平面図（給排水）		－ 6 3	自動制御設備 2階平面図		
	－ 1 4	給排水衛生設備 1階平面図（給排水）		－ 6 4	エレベーター詳細図（1）		
	－ 1 5	給排水衛生設備 2階平面図（給排水）		－ 6 5	エレベーター詳細図（2）		
	－ 1 6	給排水衛生設備 1階平面図（ガス・蒸気）		－ 6 6	小荷物専用昇降機詳細図（1）		
	－ 1 7	給排水衛生設備 2階平面図（ガス・蒸気）		－ 6 7	小荷物専用昇降機詳細図（2）		
	－ 1 8	給排水衛生設備 1階平面図（油・スラリー・次亜水）					
	－ 1 9	給排水衛生設備 詳細図（１）					
	－ 2 0	給排水衛生設備 詳細図（２）					
	－ 2 1	消火設備 系統図・機器表					
	－ 2 2	消火設備 1階平面図					
	－ 2 3	消火設備 2階平面図					
	－ 2 4	排水除外設備 仕様書・系統図					
	－ 2 5	排水除外設備 平面図					
	－ 2 6	排水除外設備 配置図					
	－ 2 7	排水除外設備 配筋図					
	－ 2 8	排水除外設備 電気図（１）					
	－ 2 9	排水除外設備 電気図（２）					
	－ 3 0	空調・換気設備 機器表（1）					
	－ 3 1	空調・換気設備 機器表（2）					
	－ 3 2	空調・換気設備 機器表（3）					
	－ 3 3	空調・換気設備 機器表（4）					
	－ 3 4	空調・換気設備 機器表（5）					
	－ 3 5	空調・換気設備 換気計算表（1）					
	－ 3 6	空調・換気設備 換気計算表（2）					
	－ 3 7	空調・換気設備 制気口リスト					
	－ 3 8	空調・換気設備 系統図（配管）					
	－ 3 9	空調・換気設備 ビット平面図（配管）					
	－ 4 0	空調・換気設備 1階平面図（配管）					
	－ 4 1	空調・換気設備 2階平面図（配管）					
	－ 4 2	空調・換気設備 系統図（ダクト）					
	－ 4 3	空調・換気設備 ビット平面図（ダクト）					
	－ 4 4	空調・換気設備 1階平面図（ダクト）					
	－ 4 5	空調・換気設備 2階平面図（ダクト）					
	－ 4 6	空調・換気設備 機械室詳細図（ダクト）					
	－ 4 7	厨房設備 配置図					
	－ 4 8	厨房設備 機器リスト表（１）					
	－ 4 9	厨房設備 機器リスト表（２）					
	－ 5 0	厨房設備 1階衛生墨出図（１）					

D	建築意匠設計圖	-	枚	E	電気設備設計圖	-	枚	計	枚
S	建築構造設計圖	-	枚	M	機械設備設計圖		枚		
C	外構設計圖	-	枚						

設 計 仕 様 概 要 表

工 事 名		(仮称) 石巻東学校給食センター建設工事	
建 築 主	住 所	〒986-8501 宮城県石巻市殿町14番1号	
	氏 名	石巻市長 亀山 勉 (カメヤマ ヒロシ) 電話 0225-95-1111	
工 事 場 所		宮城県石巻市明神町一丁目18番27	

敷 地 条 件	1) 用途地域	☐ 低住専(ー 種) ☐ 中高住専(ー 種) ☐ 住居(ー 種)		
		☐ 近隣商業 ☐ 商業 ☐ 準工 ☐ 工業 ☐ 工事 ☐ 指定なし		
	2) 地域地区	(市街化区域) ☐ 指定なし、防火地域(☐ 指定なし ☐ 防火地域 ☐ 準防火地域)		
	3) 容積率	(基準 200 %≧ 39.03)、建ぺい率(基準 60 %≧ 31.55) (角地緩和なし)		
	4) 日影規制	日影規制対象区域外		
	5) 高さ規制	(☐ 有(ー m) ☐ 無)、道路斜線制限(☐ 有(1 : 1.5) ☐ 無)、天空率()		
	6) 前面道路	(名称 8-3号線 42条1項2号道路 幅: 8.0m、名称 8-4号線 42条1項2号道路 幅: 8.0m、名称 12-1号線 42条1項2号道路 幅: 12.0'14.0m、名称 16-1号線 42条1項2号道路 幅: 16.0m、3.1.39澳中央線 42条1項2号道路 幅: 45.0m)		
	7) 駐車場	(6 7 台)		
8) 自然環境・特殊条件 ☐ 塩害 ☐ 地盤沈下 ☐ 寒冷地 ☐ 接地難(アース) ☐ その他()				

建物概要	申請建物 棟1	申請建物 棟2	申請建物 棟3	
	主要用途	☐ (08340 工場 (給食センター))	☐ (08990 その他 (排水除害機械庫))	☐ (08990 その他 (屋外階段))
	工事種別	☐ 新築 ☐ 増築 ☐ 改築 ☐ 模様替 ☐ 用途変更	☐ 新築 ☐ 増築 ☐ 改築 ☐ 模様替 ☐ 用途変更	☐ 新築 ☐ 増築 ☐ 改築 ☐ 模様替 ☐ 用途変更
	規模	1) 面積 (建築面積 2,638.27 m ²) (延べ面積 3,323.89 m ²)	1) 面積 (建築面積 17.50 m ²) (延べ面積 17.50 m ²)	1) 面積 (建築面積 10.53 m ²) (延べ面積 0.00 m ²)
		2) 階数 地上 2 階 地下 1 階 塔屋 階	2) 階数 地上 1 階 地下 1 階 塔屋 階	2) 階数 地上 2 階 地下 1 階 塔屋 階
		3) 1階床高 (GL+ 0.900m) 軒高 (GL+ 10.300m)	3) 1階床高 (GL+ 0.270m) 軒高 (GL+ 3.550m)	3) 1階床高 (GL+ 0.140m) 軒高 (GL+ 7.740m)
		最高部高 (GL+ 10.700m) 設計GL ±0 = TP +1.00m	最高部高 (GL+ 3.820m) 設計GL ±0 = TP +1.00m	最高部高 (GL+ 8.840m) 設計GL ±0 = TP +1.00m
	構造	☐ S造 ☐ SRC造 ☐ RC造 ☐ W造 ☐ CB造	☐ S造 ☐ SRC造 ☐ RC造 ☐ W造 ☐ CB造	☐ S造 ☐ SRC造 ☐ RC造 ☐ W造 ☐ CB造
杭	☐ 有 ☐ 無	☐ 有 ☐ 無	☐ 有 ☐ 無	
増築予定	☐ 有 ☐ 無	☐ 有 ☐ 無	☐ 有 ☐ 無	
工期	2015 年 1 月 1 日より 2015 年 12 月 31 日迄とする。	2015 年 1 月 1 日より 2015 年 12 月 31 日迄とする。	2015 年 1 月 1 日より 2015 年 12 月 31 日迄とする。	
全体工事範囲	☐ 建築本体工事 ☐ 昇降機設備工事 ☐ その他工事			
	☐ 空調換気設備工事、電気設備工事 ☐ 外構工事 ☐ 別途工事			
	☐ 給排水衛生設備工事 ☐ 既存改修・撤去工事			
その他				

建 築 概 要

1. 設計主旨	1.) 計画 提供給食数 最大7,000食、HACCP対応 (ドライシステム対応) 安全・安心・おいしいそして質の高い給食を安定的に供給し、かつ経済効率性の高い運営を円滑に行える施設整備を目指す。より安全な給食の実現のため、各エリア (給食・事務・その他) 及び各区域 (一般・汚染・非汚染) を明確に区分した計画とする。 2.) 構造 フレキシビリティを考慮し、ワンウェイ動線の妨げとなる位置に柱や壁を設置しないよう、無柱空間を確保を目指す。 3.) 電気 環境に配慮した照明器具等の選定を積極的に行う。 4.) 機械 省エネルギーに主眼を置き、高効率な機器を積極的に採用する。 5.) 環境配慮設計*ISO14000、HAE、EMSによる、「環境配慮設計チェックシート」参照	5. 別途工事等	☐ 家具、什器備品 ☐ 消火器 ☐ カーテン・ブラインド ☐ 地中埋設物撤去、廃棄 ☐ 電波障害対策費 ☐ 撤去 ☐ 引越等の家具・什器・備品の移転、移設 ☐ 電話工事 ☐ 確認申請手数料 (設計料、申請料) ☐ 設計変更手数料 (設計料、申請料) ☐ 完了検査 (有料) ☐ その他 ()
2. 避難防災	防災計画書 ☐ 有 ☐ 無 防火対象物 消防法施行令別表第1 12 項 イ 耐火建築物 ☐ 該当なし (☐ 耐火建築物 ☐ 準耐火建築物 (ロ-2)) (☐ 専務 ☐ 自主) 防火区画 ☐ 該当なし ☐ 用途区画 ☐ 別別区画 (15.0.0m ² 区画) ☐ 壁穴区画 ☐ 防火戸 防煙区画 ☐ 5.0.0m ² 区画 ☐ 防煙垂壁 ☐ 自然排煙設備 ☐ 機械排煙設備 内装制限 ☐ 要 ☐ 否 *詳細は内装仕上げ表による 避難階 (1 階) ☐ 2 方向避難 ☐ 避難バルコニー、避難ハッチ ☐ 避難滑り台 ☐ 避難器具 ☐ 屋内階段 (壁穴区画) ☐ 屋外階段 ☐ 避難階段 ☐ 特別避難階段 ☐ 敷地内通路 非常用出入口 防災設備 ☐ 避難バルコニー ☐ 代用出入口 ☐ 中央監視盤 ☐ 自動火災報知設備 ☐ 非常放送 ☐ 非常照明 ☐ 避難誘導灯 ☐ 避雷針 ☐ 連絡送水管 ☐ 屋内消火栓 ☐ スプリンクラー ☐ 消火器 ☐ 消火用水槽 ☐ 非常電源 ☐ 非常用エレベータ 構造性能 ☐ 耐震構造 ☐ 制震構造 ☐ 免震構造 ☐ 床荷重条件 (2300 N/m ²) 詳細は構造図による ☐ 安全係数 (☐ 1. 0 ☐ 1. 2 5) ☐ 設備機器耐震措置 (建築設備耐震設計施工指針最新版による) 無窓階 ☐ 有 ☐ 無 [消防法施行令第1.0条第1項第5号による] その他 ☐ ()	6. 施工条件	☐ 既存建物使用継続 ☐ 夜間工事の禁止 ☐ 休日工事の禁止 ☐ 近隣 () ☐ 既存改修工事 ☐ その他 () *既存改修工事がある場合には標準仕様書 (☐ 建築改修工事 標準仕様書 (平成25年度版) に準ずる。 (☐ 電気設備改修工事 標準仕様書 (平成25年度版) (☐ 機械設備改修工事 標準仕様書 (平成25年度版) *増築工事や既存改修工事等の施工計画書を、監督職員に提出・承諾を得る。 *特に既存建物の営業、活動を継続しながらの工事は、下記内容を含め施主・監督職員と協議すること。 ☐ 騒音、臭気 (防水、塗装等) の発生する工事の時期・期間 ☐ 避難経路の変更 (工事中及び完成後共) ☐ 既存改修工事範囲の特定、養生方法、仮囲い設置時期・期間 ☐ 既存との段差の解消方法、ケーブル等の配管量、配管・配線の繋ぎ方法 ☐ 水の侵入防止処置 (雨水及び必要な場合は建物内消火設備水等) ☐ 火気使用時期・期間、消火対策、責任者 ☐ 埋設配管類の調査、掘削方法、交通の遮断時期・期間 ☐ 防火区画等の変更がある場合、その対策、責任者、係員の配置等 ☐ 停電、防災機器の停止などの期間、その間の災害発生時の対策、責任者、係員の配置等 (その期間 必要な仮置き消火器等必要な設備を含む) ☐ その他 ()
	3. 設備概要	7. 適用法規	*各法規にはその法規の施工令、施行規則、関連告示・通達等を含む ☐ 環境関連法規は、HAE「環境法規制チェックシート」参照 ☐ 建築基準法 ☐ 工場土地法 ☐ 都道府県条例 ☐ 医療法 ☐ 自然公園法 ☐ 駐車場法 ☐ 学校教育法 ☐ 都市計画法 ☐ 障害者法 ☐ 養護老人ホーム及び特別養護老人ホームの設備及び運営に関する基準 ☐ 消防法 ☐ 旅館業法、ホテル業法 ☐ 水質汚濁防止法 ☐ 大気汚染防止法 ☐ 最観条例 ☐ バリアフリー法又は福祉の町づくり条例 ☐ 建築物における衛生的環境の確保に関する法律 ☐ 急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律 ☐ エネルギーの使用の合理化に関する法律 (省エネ法) ☐ 計量法 ☐ 危険物の規制に関する政令 ☐ 石巻市中高層建築物等の建築に係る総合的予防等に関する指導要綱 ☐ その他 (土壌汚染対策法、下水道法、浄化槽法、悪臭防止法、学校給食衛生管理基準)
	4. その他設備概要	8. 適用規程規格他	☐ 基本建築関係法令集 ☐ 建築工事標準仕様書 ☐ 建築工事監理指針 ☐ 建築物の構造規定 ☐ 建築基礎構造設計規程同解説 ☐ 鉄筋コンクリート構造計算規程同解説 ☐ 鋼構造設計基準 ☐ 建築工事標準仕様書同解説 (JASS-5 鉄筋コンクリート工事) ☐ 機械設備工事標準仕様書 ☐ 空気調和衛生設備工事標準仕様書 ☐ 機械設備工事監理指針 ☐ 電気設備工事標準仕様書 ☐ 国土交通省建築工事積算基準 ☐ 電気設備工事監理指針 ☐ 開発指導要綱 ☐ 本件で必要な外部文書 (☐ ☐ ☐ ☐ ☐) ☐ ISO9000S適用 建築工事施工管理要綱

案 内 図



申請地：宮城県石巻市明神町一丁目18番27

IME 株式会社 日立建設設計

禁 複 写 無 断 転 載 禁 止 Copyright (c) 2014 IME All rights reserved

制定日010901 REVISION 改訂日090110 改訂日100301

APPD 田中 CHD 柳原 DIN 木村 DATE 2014.09.30 SCALE NS NS (AS) JOB NAME (仮称) 石巻東学校給食センター 建設機械設備工事 TITLE 機械設備 設計仕様概要表

016 NO. M-02

1級建築士 第283810号 田中 裕和

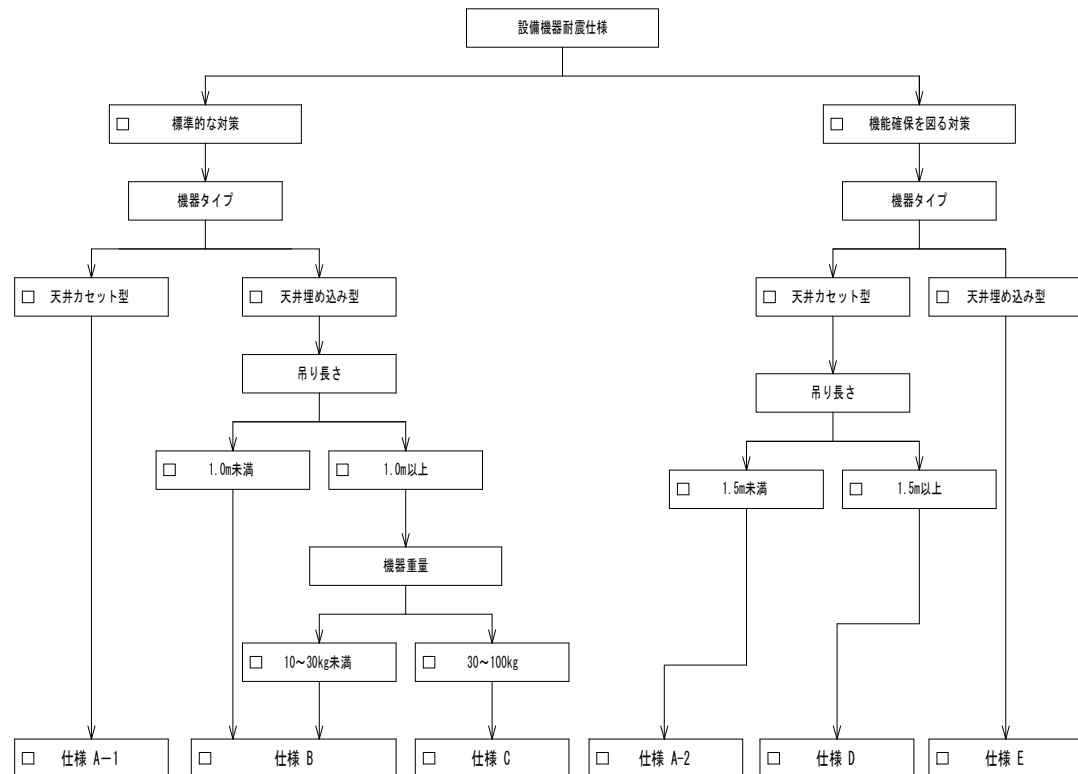
01	天井開口設置機器（空調機器・制気口・照明他）	02	外壁ガラリ	03	ミニキッチン	04	流し台（SUS）	05	ユニットバス・シャワー
06	カウンター式洗面器	07	エレベーター	08	電動シャッター	09	電動スクリーン	10	自動ドア
11	洋風・和風大便器（自動フラッシュバルブ）	12	小便器	13	どん帳・舞台吊物・電動欄間・バスケット板 等	14	電気錠	15	天井クレーン
16	ファン関係（有圧換気扇・天井扇他）	17	ファン関係（連動運転）	18	ファン関係（サーモ運転）	19	ファン関係（タイマー運転）	20	全熱交換機

21	EHP空調機	22	自動給水装置	23	水位センサーシステム（自動給水装置）	24	受水槽耐震遮断弁	25	消火ポンプユニット（屋内外消火栓）
26	屋外壁掛・自立型給湯機	27	浴槽・雨水ろ過装置	28	地下ピット排水ポンプ	29	屋上・壁面緑化工事	30	ガス系消火設備
31	消火器	32	屋内消火栓	33	大型モニター（壁掛）	34	自家発電設備	35	防火水槽

01 器具取付高さ（事務所）	02 器具取付高さ（共同住宅）	03 器具取付高さ（工場）※天井高さ10m程度
04 器具取付高さ（高齢者対応）	05 機器取付高さ	06 扉廻り配線器具取付（片開き扉）
07 扉廻り配線器具取付（両開き扉）	08 扉廻り配線器具取付（親子扉1）	09 扉廻り配線器具取付（親子扉2）
10 トイレ1	11 トイレ2	12 トイレ3
13 洗面	14 キッチン	15 配線器具
16 注記	16 注記	
配線器具 - 最終的な取付位置は監督員と協議する。 - 同一壁面に各種の機器を取り付ける場合は、扉からの離れを考慮する。 - 建具の勝手（副側に取付）との取り扱いに注意すること。 - 横に並ぶ配線器具は上端合せとする。 - 事務室等広い部屋は、室内の独立柱に1スパンごとに分散し、また将来の間仕切り増設等を考慮して、柱芯に設置しない。 - 共同住宅の場合BOXを背中合わせにしない事。（住宅性能評価） - タイル仕上げ面の配線器具の取付位置は、タイル目地を考慮のうえ決める。 機器類 - 最終的な取付位置は監督員と協議する。 - 天井面と機器の距離はその部屋の天井高さによりバランスを考慮する。 - 分電・端子・警報盤、受信機等が集約される場合は最高高さの壁の上端合せとする。 - ロータック付洋便器を使用する場合は寸法を検討する。 - 本取付標準図は、仕上げ表に記載があるものの取付位置を表すものであり、仕上げ表に無いものは、適用しない。		

□ 1 設備機器耐震仕様

1) 設備機器耐震仕様
適合フロー図



2) 仕様A

仕様A-1

- ・標準的な対策
- ・天井カセット型
- ・機器重量10~100kg

- ・ $a+b$ が25cm以下は斜材不要
- ・ $a+b$ が25～30cmは鉛直吊り長さが25cm以下になる斜材か、鉛直吊りボルトを12φにする
- ・ $a+b$ が30cmを超える場合は鉛直吊り長さが25cm以内になる斜材が必要

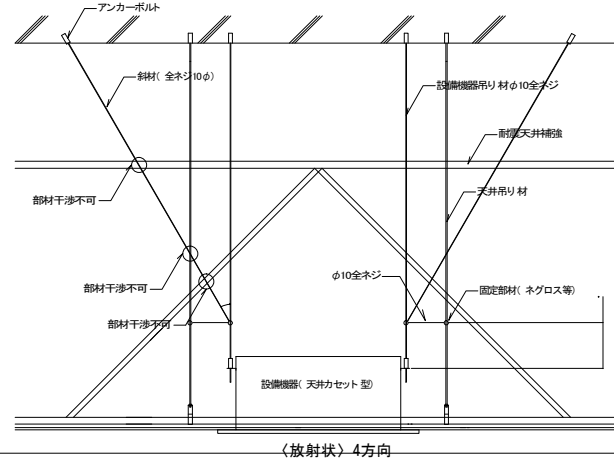
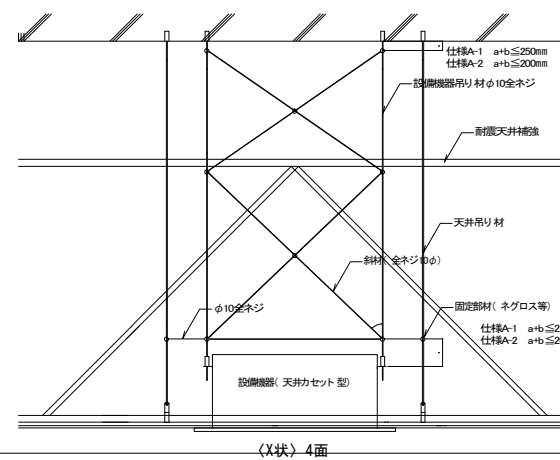
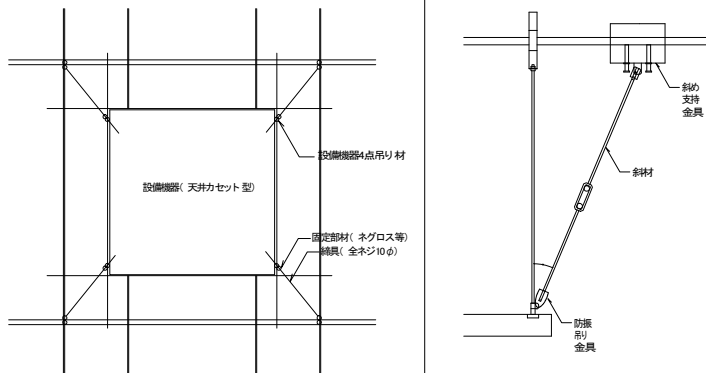
仕様A-2

- ・機能確保を図る対策
- ・天井カセット型
- ・機器重量10~100kg
- ・吊り長さ1.5m未満

- ・ $a+b$ が20cm以下は斜材不要
- ・ $a+b$ が20～25cmは鉛直吊り長さが20cm以下になる斜材か、鉛直吊りボルトを12φにする
- ・ $a+b$ が25cmを超える場合は鉛直吊り長さが20cm以内になる斜材が必要

仕様A-1, A-2共通

- ・全ネジボルト 形状：X状 or 放射状
- ・斜材取付け角度：全ての斜材は 45 ± 15 度に取り付ける
- ・天井と相互の衝撃を受けないように天井フレーム材に締具で止める

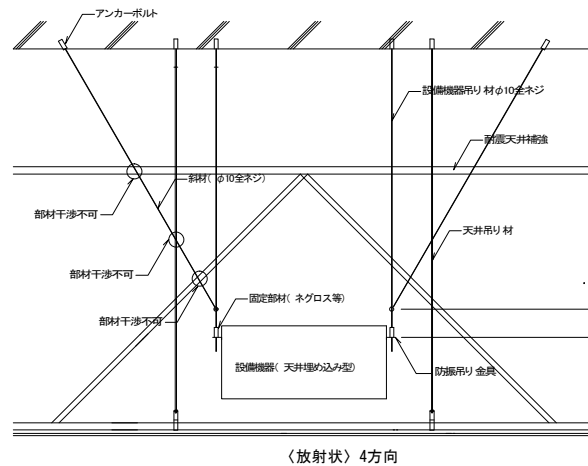
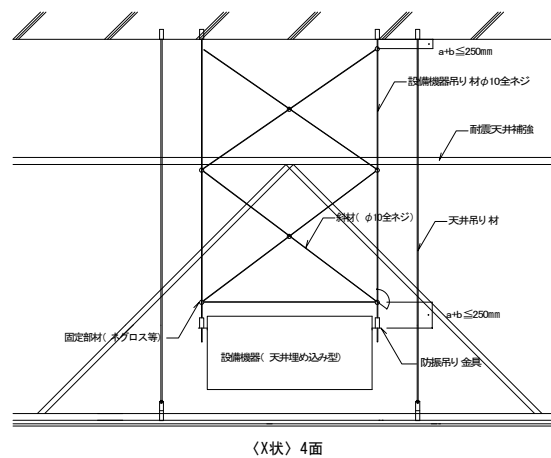


- ・耐震用吊りボルト 振れ止めシステム(参考: ネグロス)

3) 仕様B

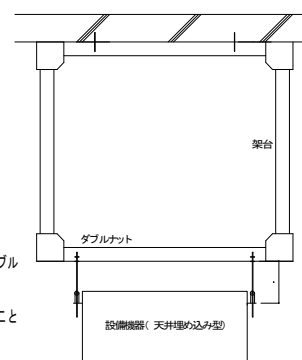
- ・標準的な対策
- ・天井埋め込み型
- ・吊り長さ1.0m未満で重量10～100kgもしくは1.0m以上で機器重量10～30kg未満

- ・a+bが25cm以下は斜材不要
- ・a+bが25～30cmは鉛直吊り長さaが25cm以下になる斜材か、鉛直吊りボルトを12φにする
- ・a+bが30cmを超える場合は鉛直吊り長さaが25cm以内になる斜材が必要
- ・全ネジボルト 形状：X状 或 放射状
- ・斜材取付け角度：全ての斜材は45±15度に取付ける
- ・斜材の種類：全ネジボルト



4) 仕様C

- ・標準的な対策
- ・天井埋め込み型
- ・吊り長さ1.0m以上
- ・機器重量30~100kg

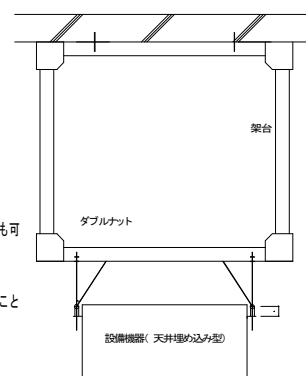


- ・bが25cm以下は斜材不要
- ・bが25～30cmは鉛直吊り、長さが25cm以下になる斜材か、鉛直吊り、ルトを12枚にする
- ・bが30cmを超える場合は鉛直吊り、長さが25cm以内にない斜材が必要
- ・斜材の種類
 - 鋼製斜台のボルト貫通部はその上ナットを設ける
 - 鋼製斜台の部材サイズは「建築設備の耐震設計・施工法」

6) 仕様E

- ・機能確保を図る対策
- ・天井埋め込み型
- ・機器重量10~100kg

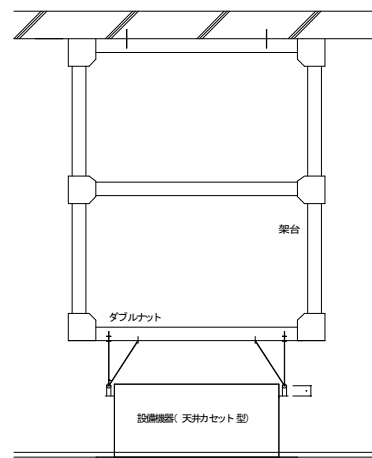
- ・bが20cm以下は斜材不要
- ・bが長さ20～25cmは鉛直吊り長さが20cm以内になる斜材か鉛直吊りボルトを12φにする
- ・bが25cmを超える場合は鉛直吊り長さが20cm以内になる斜材が必要
- ・斜材の種類：鋼製梁台
 - ・鉛直材長さと対策：20～25cmは機器鉛直吊り長さを12φにする
 - ・鋼製梁台のボルト貫通部はその上部ダブルナットを設ける
- ・鋼製梁台の部材サイズは「建築設備の耐震設計・施工法」に



5) 仕様D

- ・機能確保を図る対策
- ・天井カセット型
- ・吊り長さ1.5m以上
- ・機器重量10~100kg

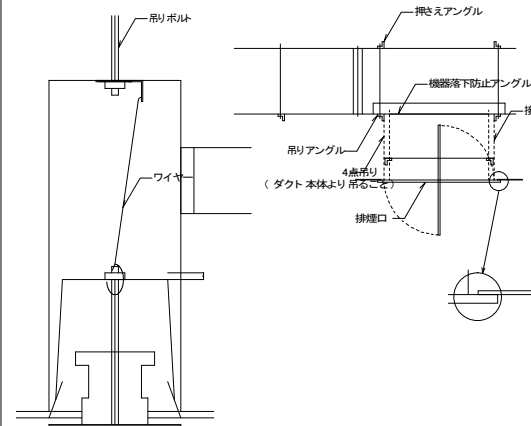
- ・bが20cm以下は斜材不要
- ・bが長さ20～25cmは鉛直吊り長さが20cm以内になる斜材が鉛直吊りボルトを12φにする
- ・bが25cmを超える場合は鉛直吊り長さが20cm以内になる斜材が必要
- ・斜材の種類：鋼製架台
- ・鋼製架台のボルト貫通部はその上部にダブルナットを設ける
- ・鋼製架台の部材サイズは
「建築設備の耐震設計・施工法」によること



7) その他

- ・ 在来天井に据付けられている制気口の落下防止

- ・ 排煙口の設置例
- ・ 押さえアングルを設け、ダクトの浮き上がりを防止し、天井の破壊を防ぐ
- ・ 額縁を広くして、排煙口と天井のクリアランスを大きくする

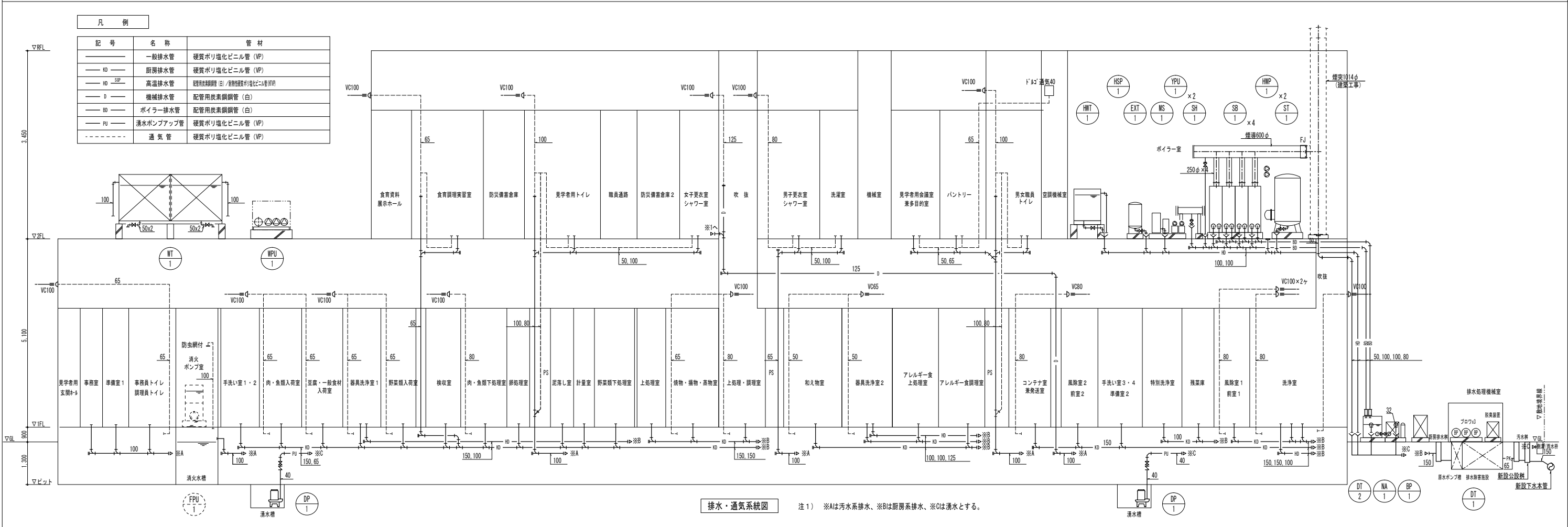
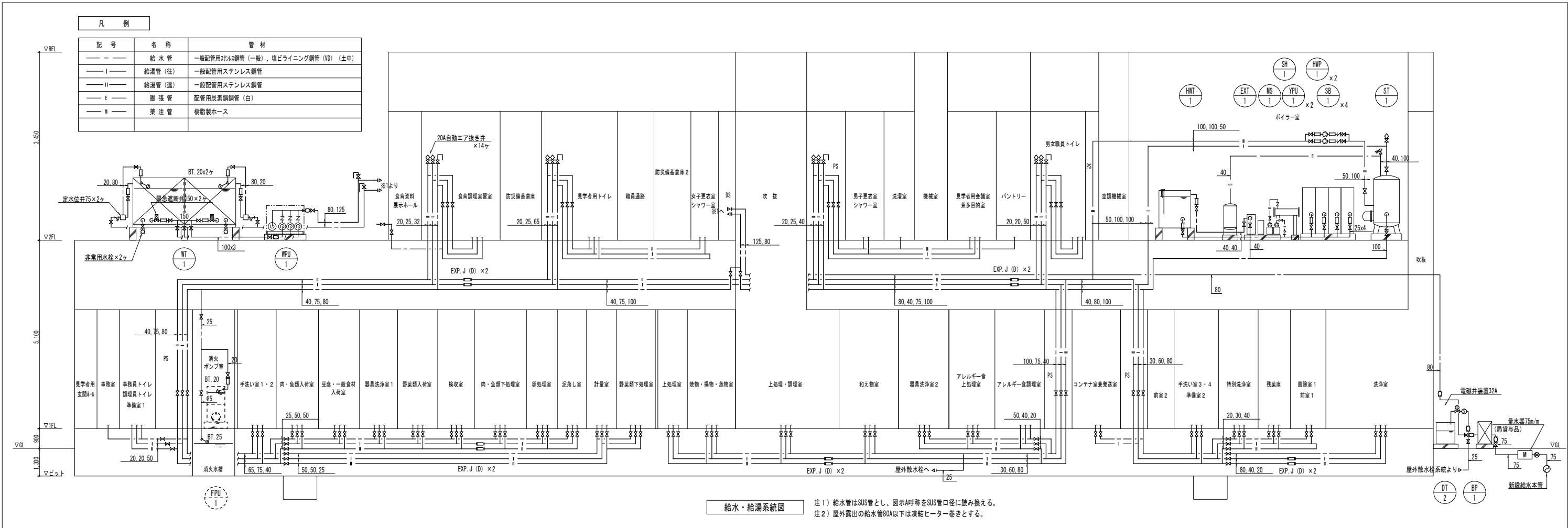


機 器 表

記 号	機 器 名 称	仕 様	台 数	電 気 容 量				設置場所	備 考
				φ	V	kw	起動		
WT-1	受水槽	形式 FRP製複合板パネルタンク（中仕切付） 有効容量 60 m3（呼称 80m3） 寸法 4.0m（2+2m）×10.0m×2.0mH（水深 1.5mH） 耐震 1.5G 付属品 平架台、鍵付マンホール、内外タラップ、底部取水口、屋外塩害仕様 通気孔、電極座、防波筒、緊急遮断弁装置150A、他一式	1					2F 屋上	基礎（建築工事） 4,400×400×600H×6
WPU-1	加圧給水ポンプユニット	形式 推定末端圧一定制御（3台並列運転3台ローテーション運転） 屋外設置（ポンプ1台 G回路） 仕様 65φ×100φ×1,550 L/min×400 kPa 付属品 制御盤、屋外カバー、防振架台、塩害仕様、他一式	1組	3	200	7.5×3	直入	2F 屋上	基礎（建築工事） 1,000×1,500×300H
ST-1	貯湯槽	形式 SUS製堅型SUS444（蒸気コイル付） 仕様 1,600φ x 2,600H（胴長）（3,600H 全高さ） 有効 5.5 m3 呼 称 6.0 m3 貯湯温度 60℃ 加熱能力 1,026 kW（0.2MPa） 最高使用給水圧力 0.49MPa 付属品 脚架台（溶融亜鉛メッキ仕上げ）、その他一式	1					2F ボイラー室	重量 6,500kg 基礎（建築工事） 本体400×400×200H×4
SB-1	蒸気ボイラー	形式 ガス焚小型貫流ボイラー（連結設置形） 仕様 換算蒸発量 1,000 kg/h（実際蒸発量 838 kg/h） 伝熱面積 4.94 m2 最高圧力 0.98 MPa バーナ制御 三位置制御 燃料消費量 57.3 m3N/h（13A） 本体設備電力 付属品 制御盤、安全弁、ガス遮断弁、連続ブロー装置、排気口250φ、 感震器、低圧ガスブースター、煙道、その他一式	4	3	200	3.75		2F ボイラー室	重量 1,400kg 基礎（建築工事） 2,600×3,000×200H 廃ガス温度 110℃ 煙突（建築工事）
MS-1	軟水装置	形式 管理型軟水装置 付交換樹脂量 50 L×2 標準処理水量 1,500～3,000 L/h 再生排水量 360～580 L/再生 通常圧力 0.03～0.08 MPa 再生中圧力 0.05～0.1 MPa 付属品 水処理拡張中継盤、全自動水質監視装置、その他一式	1	1	200	22W		2F ボイラー室	基礎（建築工事） 900×1,800×200H
YPU-1	薬注ポンプユニット	形式 据置型電磁バルス式 タンク 125 L 付属品 チャッキバルブ、レベルセンサー	2	1	200	30W		2F ボイラー室	基礎（建築工事） 700×1,500×200H
SH-1	蒸気ヘッダー	形式 銅管製 仕様 250φ x 2,500 L 付属品 パイプ架台1300H、他一式	1					2F ボイラー室	基礎（建築工事） 400×400×200H×2
HWT-1	還水槽	形式 SUS444製パネルタンク 有効容量 4.5 m3 寸法 1.5m×1.5m×2.5mH 耐震 1.5G 付属品 平架台（溶融亜鉛めっき）、マンホール、梯子他一式	1					2F ボイラー室	基礎（建築工事） 1,900×400×500H×2
EXT-1	膨張水槽	形式 密閉式隔膜式膨張タンク ダイアフラム方式給湯用 仕様 容量 1,000 Lit 膨張容量 800 Lit 最高仕様圧力 0.55MPa 付属品 圧力計、溶解栓×2本、その他一式	1					2F ボイラー室	基礎（建築工事） 1,100×1,100×200H
HMP-1	給湯循環ポンプ	形式 SUS製ラインポンプ 仕様 20φ×20 L/min×100 kPa	2	3	200	0.25		1F ボイラー室	1台予備

記 号	機 器 名 称	仕 様	台 数	電 気 容 量				設置場所	備 考
				φ	V	kw	起動		
FPU-1	屋内消火栓ポンプ	形式 ユニット型 (消防認定品) 仕様 50φ×300L/min×600kPa 付属品 制御盤、呼水槽、サクシヨンユニット 他一式	1	3	200	5.5	直入	1F 消火ポンプ室	重量 250kg 基礎 (建築工事) 1,100×800×200H
(建築工事)	消火水槽	形式 地下ビット式 有効容量 5.2 m3 付属品 マンホール、他一式	1					地下ビット	
HB-1	屋内消火栓	形式 易操作性 1号消火栓 火報併設 埋込型 寸法 0.75m×0.2m×1.4mH 付属品 消火栓、ホース、ノズル 他一式	6					1F、2F	洗浄室はSUS製
DP-1	湧水ポンプ	形式 汚水水中ポンプ 自動交互非常時同時運転 仕様 40φ×100 L/min×60 kPa×1台 付属品 制御盤、水中ケーブル、その他一式	2組	3	200	0.25×1		地下ビット	
DT-1	厨房除害施設	形式 担体流動処理 FRP製埋設型 容量 140m3/日 放流水質 BOD 600mg/L、SS 600mg/L、N-Hex 30mg/L 流入水質 BOD 900mg/L、SS 700mg/L、N-Hex 150mg/L ばっ気ブロア×2、攪はんブロワ×1、原水ポンプ×2、計量ポンプ×2、 放流ポンプ×2、微細目スクリーン、脱臭装置 他	1					屋外	基礎 (建築工事) 本体 24,100L×6,500W 流入槽 3,200L×3,500W ブロワ 1,200×2,900×150H 脱臭 1,800×1,975×150H 盤 375×900×150H
DT-2	ボイラー排水槽	形式 ステンレス製地上式排水槽 SUS444 (屋外設置 塩害仕様) 排水量 1,200 L 寸法 1,500×1,000×1,500H 付属品 平架台、鍵付マンホール450φ、内外タラップ、電極座、他一式共	1					屋外	基礎 (建築工事) 1,400×1,900×200H
NA-1	中和装置	形式 炭酸ガス中和装置 (屋外設置 塩害仕様) 処理能力 3.0 m3/h 原水SS濃度 50 mg/以下 処理水PH 5.8~8.6 原水温度 4~40℃ 処理水温度 ~35℃ 付属品 原水槽レベル計、原水温度監視計、冷却水電磁弁、Yスト、その他一式 形式 炭酸ガスポンベ集合装置 仕様 ガスポンベ×2本立 付属品 圧力計、圧力調整器、フィルター、その他一式	1	1	200	0.5		屋外 北側	基礎 (建築工事) 1,300×850×200H
BP-1	ブースターポンプユニット (ウォールキャビネットタイプ)	形式 推定末端圧一定制御 (3台並列運転3台ローテーション運転) 屋外設置 仕様 50φ×50φ×335 L/min×150 kPa 付属品 減圧式逆流防止装置、塩害仕様、他一式	1組	3	200	2.2×2	直入	屋外 北側	基礎 (建築工事) 1,300×600×300H

[illegible]



凡 例

記 号	名 称	管 材
— 6 —	都市ガス管	ガス会社指定品
— SS —	蒸気管 (往) 0.5 MPa	配管用炭素鋼鋼管 (黒)
— SS1 —	蒸気管 (往) 0.2 MPa	配管用炭素鋼鋼管 (黒)
— SS2 —	蒸気管 (往) 0.2 MPa	配管用炭素鋼鋼管 (黒)
— SS3 —	蒸気管 (往) 0.25 MPa	配管用炭素鋼鋼管 (黒)
— SS4 —	蒸気管 (往) 0.3 MPa	配管用炭素鋼鋼管 (黒)
— SR —	蒸気管 (還)	配管用炭素鋼鋼管 (黒) sch40
— — —	蒸気差し管	配管用炭素鋼鋼管 (白)
— 1/2 —	ガス緊急遮断弁	
— 1/4 —	蒸気減圧弁	
— ① —	管末トラップ装置	

